カレッジ通信

智辯学園奈良カレッジ小学部
令和3年度　7・8月号
令和3年7月15日　発行

１学期も残すところ２週間になりました。気温・湿度ともに高い日も増えてきましたが、児童たちは毎日の授業に、友だちとの遊びにと、暑さに負けず元気に学校生活を送っています。

もうすぐ迎える夏休みは、児童たちが大きく成長する大切な期間です。夏休みにしかできない体験をしたり、家族の一員としての役割を責任を持って果たしたりして、「生きる力」を養ってほしいと願っています。そして、計画したことには最後までねばり強く取り組み、２学期には一段と成長した児童たちに会えることを期待しています。

保護者の皆様にとっては、お子様と一緒に過ごせる時間は限られているかもしれませんが、わずかでもよいので、楽しい時間を共有していただければ嬉しく思います。

さて、奈良県では毎年７月を「差別をなくす強調月間」と定め、あらゆる差別をなくすための様々な取り組みを行っています。差別をなくすためには、一人ひとりが人権問題を正しく理解し、日常生活において差別を見抜く目と心を養い、人権感覚を磨くことが必要です。

昨今のコロナ禍の中で、残念ながら、感染者や医療従事者およびその家族の方々に対する偏見や差別といった様々な人権問題が発生したことも事実です。また、ＳＮＳに誰かの悪口を書き込むといったインターネット上の人権侵害も深刻な問題になっています。

これは決して他人事ではありません。いつ自分の身にふりかかるかわからない問題です。他人の人権も自分の人権も守るためには、もし自分がこうしたことで嫌な思いをしたり、辛い立場に置かれたらどうだろうかと想像する力や他人への思いやりの心が不可欠です。

ところで、「思いやり算」というものがあります。これは2012年に発表されたＡＣジャパンのＣＭです。

ＣＭは、ランドセルを背負った少年の姿から始まります。ふと傍に目をやる少年。その先には、バスを降りようとするお年寄りに手を差し伸べる女性がいました。画面には、“『＋』たすけあう”の文字が出ます。

続いて、ベビーカーを持ち上げて歩道橋の階段を上ろうとする女性に代わり、男性がベビーカーを持って上る光景を少年が見ています。――“『－』ひきうける”

次に、泣いている子どもに優しく寄り添う女性を見かけます。――“『×』声をかける”

すると雨が降ってきます。少年の視線の先には、雨に濡れながら前を歩く自分より年少の少女がいました。その姿を見た少年は駆け出し、自分の持っていた傘を差しのべ少女をその中に入れてあげます。――“『÷』わけあう”

最後に「それは人を笑顔にする算数。『思いやり算』。ほら、やさしいでしょ。」という言葉でＣＭは終わります。まだ心身の成長途中である少年が様々な『親切』の場面を見て、それらを算数の四則になぞらえながら学び、最後には自分も実践するというとても分かりやすい作品です。

小さな優しさが人を笑顔にし、ちょっとした気配りが人に活力を与えます。児童たちには人権に対する感覚を磨き、いつでもどこでも「思いやりの心」を発揮できる優しい人物になってほしいと願っています。

通知表について

本年度より通知表の形式を変更します。各教科とも学習の記録の観点が「知識・技能」「思考・判断・表現」「主体的に学習に取り組む態度」の３つになります。それぞれの観点で学習状況がどうであったかを「十分満足できるもの」はＡ、「おおむね満足できるもの」はＢ、「もう少し努力してほしいもの」はＣと表します。これは、学習のめあてに照らした到達度であり、学級や学年の他の児童と比較したものではありません。

また、「総合所見」および「宗教・道徳の所見」については各学期毎の記載はなくし、学年末にのみ記載します。その代わり、個別面談の際に、学習面・生活面とも児童の状況をできるだけ具体的に丁寧にお伝えしますのでご理解賜りますようお願いいたします。

７～９月の学校行事

月	日	曜	行　事
7月	16	金	感謝祭
	17	土	入試説明会
	18	日	
	19	月	
	20	火	
	21	水	
	22	木	海の日
	23	金	スポーツの日
	24	土	小６対象中学部説明会
	25	日	
	26	月	
	27	火	
	28	水	
	29	木	
	30	金	
	31	土	終業式
8月	1	日	夏休み
	2	月	個別面談
	3	火	個別面談
	4	水	
	5	木	
	6	金	
	7	土	
	8	日	夏期閉校期間（8/22まで）
	9	月	
	10	火	

月	日	曜	行　事
8月	21	土	夏休み
	22	日	
	23	月	
	24	火	午前授業 始業式
	25	水	
	26	木	
	27	金	
	28	土	
	29	日	
	30	月	
	31	火	休業日
9月	1	水	
	2	木	
	3	金	
	4	土	
	5	日	
	6	月	
	7	火	
	8	水	
	9	木	
	10	金	感謝祭
	11	土	週休日
	12	日	
	13	月	
	14	火	
	15	水	

※夏期閉校期間中（８月８日～２２日）は教員も夏休みをいただきます。
緊急の連絡は、学校の電話番号にご連絡ください。

※「夏休み作品展」は児童のみで行います。保護者の皆様はご来校いただけませんので、ご了承ください。

里山での活動

６月１５日（火)、田んぼで４年生が田植えをしました。田んぼに足を入れるのが初めてという児童は、最初は不安そうでしたが、慣れてくると足の裏の感触が気持ちよかったようで、楽しそうに田植えをしていました。児童たちはすでに、秋の収穫が待ち遠しいようで、よく育つようにと草抜きをがんばっています。

７月に入り、畑やベランダでは、夏の食卓を彩る野菜の収穫をしました。収穫した瞬間、児童たちは満面の笑みを浮かべて嬉しそうにしていました。自分たちで育てた野菜は家族と食べたり、お弁当のおかずに入れてもらったりして、おいしくいただけたようです。

４年生　田植え

２年生　キュウリ・ナス・トマトの収穫

３年生 キャベツの収穫

５・６年生　インゲンマメの収穫

七夕集会

７月２日の特活の時間、６年生が１・２年生に七夕飾りの作り方を教えました。６年生は事前に調べた七夕飾りの作り方を確認しながら丁寧に１・２年生に教えていました。１・２年生は、上級生と一緒に飾りを作ったり、笹に飾ったりしたことを喜んでいました。

また、演劇クラブが制作した七夕にまつわるオリジナル劇の動画を、各クラスのＨＲで放映しました。どの児童も楽しそうに見入っていました。

永年勤続者表彰

６月の感謝祭で、長年本学園に勤務され、教育伸展に貢献された先生方への表彰式を行いました。今年度表彰された先生方は、以下の通りです。先生方一人一人に理事長先生から表彰状と花束が贈呈され、児童たちからは盛大な拍手が送られました。また、表彰された先生方を代表して乾朋子先生から謝辞が述べられました。

＜表彰された先生方＞

勤続２０年表彰　乾　朋子先生

勤続１０年表彰　土井　三和子先生　　藤田　亜耶先生
岡野　賀英子先生　　志津野　隼人先生
山田　翔平先生　　徳田　千栄先生
篠田　綾さん（事務所）

夏休みは本を読もう～おすすめの本～

「都道府県の持ちかた」

日本地理の基本は都道府県！バカリズムさんの面白いイラストとユーモアたっぷりの紹介で、都道府県の形から各産業・特色まで全て網羅できます。楽しみながら都道府県を学習し、人生にたくさんの彩りを！

「輪切り図鑑　クロスセクション」

建物や乗物を輪切りにして紹介している少し変わった図鑑。内部を繊細な絵とともに詳しく解説しています。科学、特に工学への興味が湧く１冊です。

「まなの本棚」

おすすめの本１冊だけなんて選べません。女優の芦田愛菜さんが幼い時に読んでいた絵本から小説、図鑑や歴史など様々なジャンルの本が１００冊紹介されています。現役高校生である、みなさんの先輩が楽しんだ本から１冊選んでみてはいかがでしょうか。